

医療の質・安全学会 学術委員会
委員長 飛田 伊都子 様

上原鳴夫記念 研究奨励賞（優秀英文論文賞）推薦にかかる
対象者の取扱いに関するお願い

このたび、下記論文を、上原鳴夫記念研究奨励賞の優秀英文論文賞の候補として推薦いたしました。本件にかかる対象者取扱いのお願いについて付記いたします。

本論文は、推薦者を含む8名により取り纏めました。なかでも、第一著者である小島崇宏氏（大阪A&M法律事務所）、及び第二筆者である木下徳康氏（大阪大学医学部附属病院）の2名による貢献が極めて大きく、いずれも本学会の会員であることから、本賞の選考、表彰等にあたっては、その対象者を2名としてお取り計らいいただきたく、ここに概要を付してお願い申し上げる次第です。

なお、本学会ホームページに掲載されている選考基準には、論文一題あたりの対象者の人数に関する制約等の記載はなく、現時点で特段の関連規程なども定めておられないことにつきましては、学会事務局に照会済であることを申し添えます。

令和5年9月26日
理事・代議員 中島和江

（論文）

Kojima T, Kinoshita N, Kitamura H, Tanaka K, Tokunaga A, Nakagawa S, Abe T, Nakajima K. Effect of improvement measures in reducing interruptions in a Japanese hospital pharmacy using a synthetic approach based on resilience engineering and systems thinking. BMC Health Services Research 2023;23(1): 331. <https://doi.org/10.1186/s12913-023-09346-2>

（著者の貢献の概要）

- ・ 小島崇宏 氏
スタディデザイン、論文草稿、分析と考案
- ・ 木下徳康 氏
スタディデザイン、データコレクション、分析と考案

以上